

秋田県農業委員会女性協議会だより〈第2号〉

発行日 平成30年 3月30日

秋田県農業委員会女性協議会

1. 秋田県農業委員会女性協議会第12回総会・平成29年度女性農業委員・女性農地利用最適化推進委員研修会を開催



総会・研修会の出席者ら

秋田県農業委員会女性協議会では、平成30年3月16日（金）に秋田市「アキタパークホテル」にて、会員等41名出席のもと第12回総会を開催し、平成30年度事業計画、収支予算案、会費の賦課・徴収方法、会費の預入先について決定しました。

また、総会後の平成29年度女性農業委員・女性農地利用最適化推進委員研修会では、「農業委員会組織をめぐる情勢と情報提供活動の推進について」と題して、（一社）全国農業会



佐々木尚毅教授による講演

議所 新聞業務部 部長 大出丈夫 氏による情勢報告のほか、「地域を知り農を拓く～女性活躍時代の農業委員として～」のテーマのもと、群馬県立女子大学 教授 佐々木尚毅 氏（大館市出身）よりご講演をいただきました。

会員からは「農村社会に未来あり。助け合い、人らしく生活できる社会が必要。また講演を聴きたい。」等の感想があり、有意義な時間となりました。

2. 農業委員への女性登用に向けた要請活動を実施



八峰町 加藤町長へ要請（1月19日）

平成30年度に新体制に移行する横手市、能代市、三種町、八峰町に対して、農業委員への女性登用に向けた要請活動を行いました。

（H29.12.15：横手市、H30.1.19：能代市、三種町、八峰町）。意見交換では、「女性の登用に向け、様々な考慮が必要。応募しやすい環境作りが大切だ」等、活動への励ましの言葉をいただきました。

3. 女性農業委員・女性農地利用最適化推進委員のペンリレー



私のつぶやき



執者 東成瀬村農業委員会 農業委員 高橋 祐子 さん



東成瀬村では2月12日に豪雪対策本部が設置されました。平成26年以来のことです。毎日が雪かきや雪下ろしなど雪との戦いの連続です。

昨年7月から新任の農業委員として活動することになりました。米や路地とハウスのイチゴ、なめこの栽培など、専業農家として農業には従事しているのですが、農業委員とはどんな活動をするものか全くわからず、最初の頃はただひたすら先輩農業委員の皆さんについているだけでした。

最近では農地利用の最適化のための「地域の未来を描く！あきた農地利用最適化推進1・2・3運動」の一環でアンケートの内容を協議したり、様々な制度の勉強会をしたりで、ようやく農業委員としての役割が見えてきたような気がしています。米政策は大きな転換期を迎え減反制度はなくなります。

大規模農業だけが優遇されるような現在の農業情勢には腹立たしさを感じながらも、高齢化と後継者不足で、農業生産法人に頼らざるを得ないのもまた現状です。

春になり、青々とした田んぼをみるのを楽しみに、農地を荒らさず、守るべき農地は守っていけるよう、少しでも力になればと思っています。

執者 北秋田市農業委員会 農業委員 金田 悦子 さん



農業委員になってから、早いもので3期目に入りました。農業はしているものの法律的なものはよくわからず、戸惑いながら今日に至っておりますが、最初は3人だった当市の女性農業委員も今は5人に増え、大変力強く思っています。

す。

さて、平成27年に当県で開催された東北・北海道ブロック女性農業委員研修会での初上演を皮切りに、市内の小学校、老人クラブ、農協女性部などからの依頼を受け、私たち女性委員は紙芝居でのPR活動を行っております。

この活動は、農業委員の仕事に興味を持ってもらうことが狙いでしたが、上演後日、小学生の家族から「紙芝居のこと聞いたよ！困った時は相談するからよろしく」と声をかけられ、活動してよかったと実感させられております。大変な事が多々ありましたが、仲間の協力、男性委員や事務局の助言などを頂き、これまでやってこられたことに感謝しております。

活動のきっかけは、毎年東京で開催される女

性の農業委員会活動推進シンポジウムに参加し、講演や他県の活動事例報告により、女性のネットワークの必要性を強く感じたことです。仕事、介護で大変ではありますが、女性特有の

井戸端会議を通して、活動の場を広げつつ自分磨きをしながら、これからも大切な仲間と共に頑張っていこうと思います。

4. 平成29年度全国農業委員会女性協議会第8回総会・平成29年度女性農業委員登用促進研修会の開催



平成30年1月11日（木）に東京都「主婦会館」にて平成29年度全国農業委員会女性協議会第8回総会が開催されました。

総会では、平成29年度活動報告、平成30年度活動計画が承認されたほか、「農業委員・農地利用最適化推進委員の女性登用等に関する申し合わせ」が決議されました。

また、1月10日（水）～11日（木）には

平成29年度女性農業委員登用促進研修会が開催され、茨城県神栖市農業委員の原範子氏より「女性の元気が農業・農村の元気！～食と農をつなぐ農村女性の取り組み～」と題する講演が行われ、出席者からは「活動をアピールするための紙芝居の作成や、現地研修会の開催が素晴らしい」等の感想があがりました。

農業委員・農地利用最適化推進委員の女性登用等に関する申し合わせ決議内容（抜粋）

- ①女性の農業委員・推進委員の登用に向けて関係機関等へ積極的に働きかけよう
- ②農業委員会の女性組織として積極的な推薦を実施しよう
- ③次代の農業委員・推進委員の掘り起こしに取り組もう

5. 平成29年度第14回女性の農業委員会活動推進シンポジウムの開催

平成30年3月8日（木）に東京都「砂防会館」にて「女性が農村で輝くために！今、求められている役割とは」のテーマのもと、平成29年度第14回女性の農業委員会活動推進シンポジウム」が開催されました。

本シンポジウムでは、「女性が農村で輝くために！今、女性農業委員と農地利用最適化推進委員に求められている役割とは？」と題し、京都府立大学 講師 中村 貴子 氏の講演に続き、3名のパネラー（山形県酒田市農業委員会 会

長 五十嵐 直太郎 氏、徳島県農業委員会女性協議会 会長 谷口 清美 氏、鹿児島県南種子町農業委員会 会長 石堂 かよ子 氏) により、農業委員会への女性登用に向けた要請活動への取り組み、農地中間管理事業を活用した農地の利用集積への取り組み等について意見交換が行われました。

また、男女共同参画のもと農地利用の最適化を進めるためのアピールが提案されると、満場一致で採択されました。

当協議会からは、会員 2 3 名がこのシンポジウムに参加しています。

平成 29 年度第 14 回女性の農業委員会活動推進シンポジウム アピール内容 (抜粋)
～男女共同参画社会を積極的に推進し、「農地利用の最適化」に全力で取り組もう～

- ①私たちは「農地利用の最適化」に取り組めます
- ②私たちは、食・農教育や後継者対策に真剣に取り組めます
- ③私たちは、男女共同参画社会の形成を推進し、女性農業者の声を発信します

6. 平成 29 年度東北・北海道ブロック女性農業委員・農地利用最適化推進委員研修会の開催



平成 29 年 12 月 7 日 (木) に北海道札幌市「北海道自治労会館」において「平成 29 年度東北・北海道ブロック女性農業委員・農地利用最適化推進委員研修会」が開催されました。

本研修会では、「女性農業委員・農地利用最適化推進委員の役割と期待される活動について」と題して農林水産省経営局 就農女性課 女性活躍推進室長の久保 香代子 氏の講演の後

に、当協議会の高橋京子会長を含む 3 人の女性農業委員をパネラーに、「女性農業委員等における地域活動と女性農業委員等の登用推進について」と題し、パネルディスカッションが行われました。

パネルディスカッションでは、主に男女共同参画の在り方、女性農業委員に出来ること等が話題として取り上げられ、「食育など、女性の視点を活かした活動を行うこと」、「遊休農地解消に向けた農業体験活動を提案し、農業委員会活動の見える化に繋げた」等の意見が出されました。

当協議会からは、会員 14 名が出席しています。

★あしがき★

平成 30 年度中に県内全ての農業委員会が新体制へ移行します。これまでの県内全域で要請活動に際しては、市町村農業委員会事務局をはじめ沢山の方にご協力いただきました。大変ありがとうございました。

編集・発行：秋田県農業委員会女性協議会 (事務局：一般社団法人秋田県農業会議)
秋田市山王 4 丁目 1-2 秋田地方総合庁舎内 TEL:018-860-3540 FAX:018-823-7361

